

チャートリーディング **FX Weekly Technical Report**

USD/JPY

■基本データ

(株)チャートリーディング 井上 義教

[四本値]

※黄色: 週間高値/安値

	始値	高値	安値	終値
18/06/01(金)	108.78	109.73	108.72	109.52
18/06/04(月)	109.46	109.85	109.37	109.81
18/06/05(火)	109.79	110.00	109.47	109.81
18/06/06(水)	109.78	110.26	109.78	110.20
18/06/07(木)	110.14	110.22	109.48	109.69
18/06/08(金)	109.66	109.85	109.20	109.54
前週末比	0.88	0.12	0.48	0.02

[高値・安値]

	過去5日	過去20日	過去75日
高値	110.26	111.39	111.39
安値	109.20	108.11	104.62

[移動平均]

	5日	20日	75日
18/06/01(金)	109.08	109.73	107.77
18/06/08(金)	109.81	109.85	107.95
前週末比	0.73	0.12	0.18

■テクニカル指標

[MACD]

	MACD	Signal
18/06/01(金)	0.14	0.42
18/06/08(金)	0.17	0.19
前週末比	0.03	-0.24

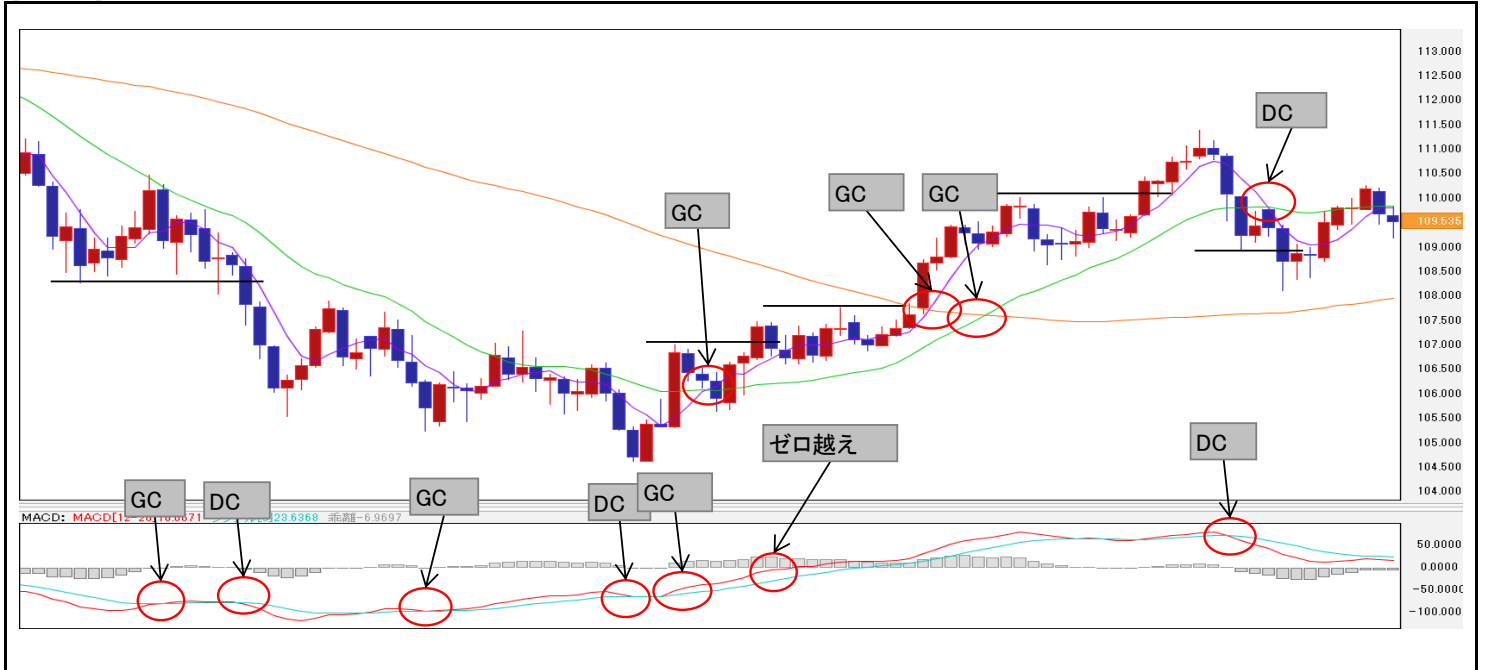
[ストキャスティクス]

	%K線(9)	%D線(5)	%DS線(5)
18/06/01(金)	46	26	24
18/06/08(金)	66	76	56
前週末比	20	50	32

[ボリンジャーバンド]

	+2σ(20)	-2σ(20)	バンド幅
18/06/01(金)	111.16	108.31	2.85
18/06/08(金)	111.20	108.50	2.70
前週末比	0.04	0.19	-0.15

[チャート]



■チャートコメント

- (1)先週は、水曜日に高値を付け、金曜日に安値を付ける展開でした。先々週の後半が陽線で戻す展開でしたので、その流れを引き継げば買い先行...という予想通りの動きとなりました。週の後半は失速、やや安く引けたということなのでしょう。全体的に、戻すは戻したものの、勢いを感じさせないチャート形成となっているように思います。実体線が中期の移動平均線を境に上下動を見せている点もその証拠と言えそうです。今のところ、5月下旬の下落の影響がやや見られる状況ですが、さてこの後、どうなるのでしょうか。
- (2)移動平均線は、3本とも上昇しました。ただ、上昇と言っても...といったところでしょうか。唯一評価できることと言えば、実体線が長期の移動平均線の上方に位置している時間帯が長いことと、長期の移動平均線が上方へ移動しつつあることでしょうか。しかし、このどちらも、実体線を大きく押し上げるほどの威力を持ち合わせているかと言うと、やや疑問の残るところではあります。
- (3)MACDは、シグナル線が下落、やや中途半端な動きを見せています。実体線が大きく動いていませんので、MACDがこういった動きを見せるのも仕方ないところでしょうか。何となくMACDも、徐々にゼロラインに近づきつつあるような雰囲気を見せていますので、これはトレンドレスの動きへの発展の前触れなのかもしれません。
- (4)今週は、まずは様子見が正解でしょう。ただ、先週高値を超えてくるようであれば、5月の高値超えが視野に入ってきますので、ここは打診買いでよいと思います。また、現時点では、大きく高値を超えてくるとか、そういったイメージは沸きませんが、先々週の下ヒゲの形成状況を見ると、上下どちら? という観点では、まだ下よりも上の可能性の方が高いのではないかと思います。ただ、趨勢としては、中期の移動平均線を境に上下動を続ける可能性が一番高いような気はします。いずれにしても、大きなロットで勝負する局面からは、やや遠い印象です。

情報提供元: (株)チャートリーディング
 本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様が生じたいかなる損害についても、株式会社チャートリーディングは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

[PR] 無料オンラインセミナー「チャートリーディングで相場を読む」(講師 井上義教) 申込受付中

チャートリーディング FX Weekly Technical Report

EUR/JPY

■基本データ

(株)チャートリーディング 井上 義教

[四本値]

※黄色: 週間高値/安値

	始値	高値	安値	終値
18/06/01(金)	127.20	128.13	127.13	127.70
18/06/04(月)	127.65	128.69	127.65	128.43
18/06/05(火)	128.39	128.70	127.79	128.64
18/06/06(水)	128.61	129.83	128.61	129.76
18/06/07(木)	129.69	130.27	129.31	129.41
18/06/08(金)	129.42	129.73	128.12	128.93
前週末比	2.23	1.60	1.00	1.22

[高値・安値]

	過去5日	過去20日	過去75日
高値	130.27	131.37	133.48
安値	127.65	124.62	124.62

[移動平均]

	5日	20日	75日
18/06/01(金)	126.93	129.19	130.86
18/06/08(金)	129.03	128.92	130.66
前週末比	2.10	-0.27	-0.20

■テクニカル指標

[MACD]

	MACD	Signal
18/06/01(金)	-1.14	-0.85
18/06/08(金)	-0.54	-0.94
前週末比	0.60	-0.09

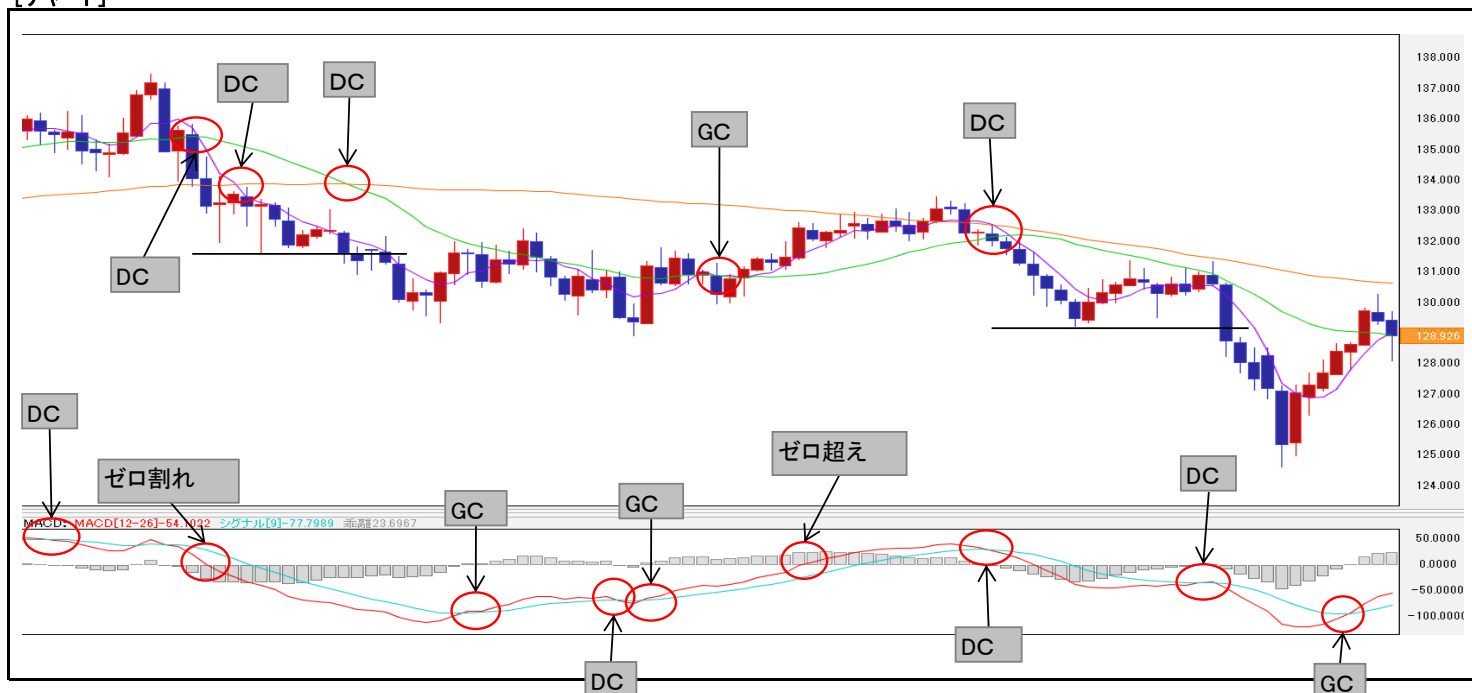
[ストキャスティクス]

	%K線(9)	%D線(5)	%DS線(5)
18/06/01(金)	46	30	19
18/06/08(金)	76	82	63
前週末比	30	52	44

[ボリンジャーバンド]

	+2σ(20)	-2σ(20)	バンド幅
18/06/01(金)	132.42	125.96	6.46
18/06/08(金)	132.00	125.85	6.15
前週末比	-0.42	-0.11	-0.31

[チャート]



■チャートコメント

- (1)先週は、月曜日に安値を付け、木曜日に高値を付ける展開でした。下落するようなら追いかけて売りで臨みたい印象を持っていましたが、何のことはない、戻り一方という値動きを見せ、結果的にV字型の回復基調となってしまいました。ただ、木曜日に高値を付けた「水準」自体は長期の移動平均線の下側で、下落の可能性はまだ残っているように思います。5月下旬以降の戻りを再度包んで下落するようなら、やはり底割れ懸念が再燃という感じですね(目先は、そういった局面からはとてあえず脱した感じがですが)。全体的に、とてあえず戻したというだけで、いったん仕切り直しという印象を与えるチャート形成と言えるのではないのでしょうか。
- (2)移動平均線は、中期・長期が下落する中、短期が急上昇しました。短期の上昇は実体線の動きを受けたものですが、中期・長期の移動平均線が下落傾向を続けている点は、実体線の戻りに水を指す可能性が高そうです。逆に、実体線が長期の移動平均線を超えてくれば…新しい局面入りの可能性を示唆しそうですね。
- (3)MACDは、MACD線が急上昇してゴールデンクロスを形成しました。とてあえず目先の危機を脱した印象です。ただ、まだまだゼロラインは遠く、これまでの平均的な立ち位置という点では、売り方有利という状況を表しているようです。
- (4)今週は、先週の高値・安値を超えてくるようであればリスクテイクのチャンス到来でしょうか。先週の高値を超えてくるようであれば、おそらく長期の移動平均線水準を回復から新局面入りの展望が見えてくると思います。先週の安値を切ってくるようであれば、逆に再度下落懸念の再燃といったシナリオが現実味を帯びてくるように思います。先週の動きを見ると、「よく戻した」という点は否定しがたいものの、「うーん、まだまだだよ」という否定的な見解もある意味正論のように思います。上下どちらに動くのか、しっかりと見定めたい感じがしています。

情報提供元: (株)チャートリーディング

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様が生じたいかなる損害についても、株式会社チャートリーディングは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

【PR】無料オンラインセミナー「チャートリーディングで相場を読む」(講師 井上義教) 申込受付中

チャートリーディング FX Weekly Technical Report

GBR/JPY

■基本データ

(株)チャートリーディング 井上 義教

[四本値]

※黄色: 週間高値/安値

	始値	高値	安値	終値
18/06/01(金)	144.57	146.30	144.48	146.21
18/06/04(月)	146.07	146.89	145.84	146.17
18/06/05(火)	146.19	147.09	146.04	147.09
18/06/06(水)	147.04	148.00	147.04	147.81
18/06/07(木)	147.73	148.11	146.91	147.20
18/06/08(金)	147.09	147.44	146.09	146.87
前週末比	2.52	1.13	1.60	0.66

[高値・安値]

	過去5日	過去20日	過去75日
高値	148.11	150.00	153.86
安値	145.84	143.20	143.20

[移動平均]

	5日	20日	75日
18/06/01(金)	145.06	147.39	149.03
18/06/08(金)	147.03	147.13	148.86
前週末比	1.97	-0.26	-0.17

■テクニカル指標

[MACD]

	MACD	Signal
18/06/01(金)	-1.25	-0.93
18/06/08(金)	-0.66	-1.05
前週末比	0.58	-0.12

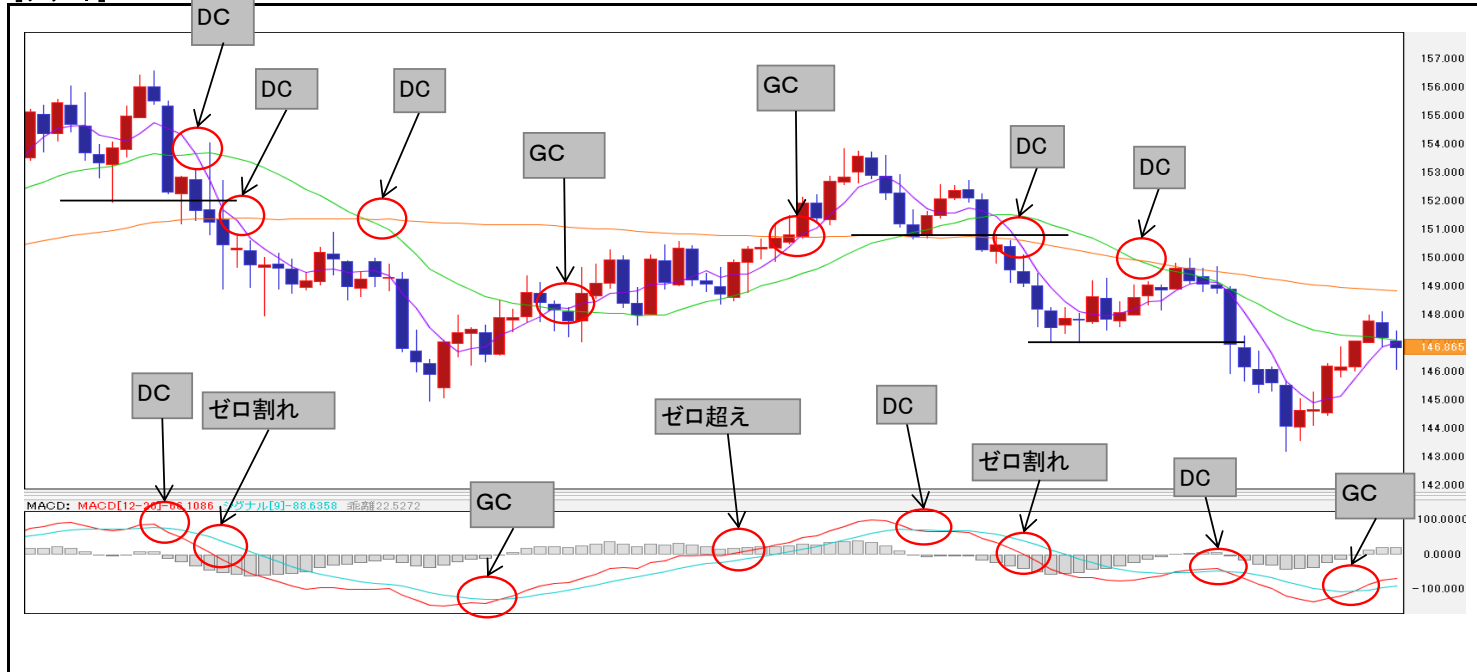
[ストキャスティクス]

	%K線(9)	%D線(5)	%DS線(5)
18/06/01(金)	46	23	16
18/06/08(金)	75	78	56
前週末比	29	55	40

[ボリンジャーバンド]

	+2σ(20)	-2σ(20)	バンド幅
18/06/01(金)	150.81	143.98	6.83
18/06/08(金)	150.49	143.78	6.71
前週末比	-0.32	-0.20	-0.12

[チャート]



■チャートコメント

- (1)先週は、月曜日に安値を付け、木曜日に高値を付ける展開でした。基本的な値動きとしてはユーロ円と軌道を一にするもので、よく戻したなあというのが第一印象です。売られるようなら追いかけて・・・という感じでしたので、先週の動きだと様子見に徹した方が多いと思いますし、また、これが正解だったと思います。「買われている」のか「戻っている」のか、区別が付きにくいところではありますが、先週の動きは「戻っている」という判断でよいでしょう。実体線が長期の移動平均線の手前で反転し、まだ下落余地を残している点がそういった印象を裏付けるものとなっていますね。
- (2)移動平均線は、短期が上昇、中期・長期が下落しました。実体線が大きく戻したとは言え、中期・長期の移動平均線にまで影響を与え切れていないという状況と言えそうです。実体線の居場所もちょうど中期の移動平均線水準ということで、まさに分水嶺のような場所に位置していますね。
- (3)MACDは、MACD線が大きく戻してゴールデンクロスを形成しました。こちらもユーロ円と同様の動きと言えそうです。目先の危機を脱したということは言えますが、だからと言って大きく買っていけるかと言うと決してそんな楽観的な状況ではありません。MACD線がゼロラインを超えてくるまでは、やはりまだ下落余地が残っているという風に考えるのが妥当だと思います。
- (4)今週は、ユーロ円と同じく、先週の高値を超えてくるようであれば打診買い、先週の安値を切ってくるようであれば打診売りで対処したい印象です。直感的なイメージとしては、下落リスクの方が大きいのではないかと考えていますが、やはりしっかりと実体線が下落するのを見てから売るのがよいと思います。逆説的になりますが、できるだけ安いところを売るようなイメージでしょうか。逆に、買いの方は、すごく大きな陽線が出現すれば付いていくような感じで見ておきたいところです。

情報提供元: (株)チャートリーディング
 本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様が生じたいかなる損害についても、株式会社チャートリーディングは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

【PR】無料オンラインセミナー「チャートリーディングで相場を読む」(講師 井上義教) 申込受付中

チャートリーディング FX Weekly Technical Report

AUD/JPY

■基本データ

(株)チャートリーディング 井上 義教

[四本値]

※黄色: 週間高値/安値

	始値	高値	安値	終値
18/06/01(金)	82.30	82.93	82.20	82.89
18/06/04(月)	82.87	84.01	82.81	83.98
18/06/05(火)	83.95	84.18	83.35	83.63
18/06/06(水)	83.57	84.49	83.57	84.49
18/06/07(木)	84.41	84.53	83.39	83.61
18/06/08(金)	83.57	83.78	82.59	83.20
前週末比	1.27	0.85	0.39	0.32

[高値・安値]

	過去5日	過去20日	過去75日
高値	84.53	84.53	84.53
安値	82.59	81.03	80.49

[移動平均]

	5日	20日	75日
18/06/01(金)	82.38	82.65	82.66
18/06/08(金)	83.78	83.10	82.64
前週末比	1.40	0.44	-0.02

■テクニカル指標

[MACD]

	MACD	Signal
18/06/01(金)	-0.01	0.11
18/06/08(金)	0.25	0.11
前週末比	0.25	0.00

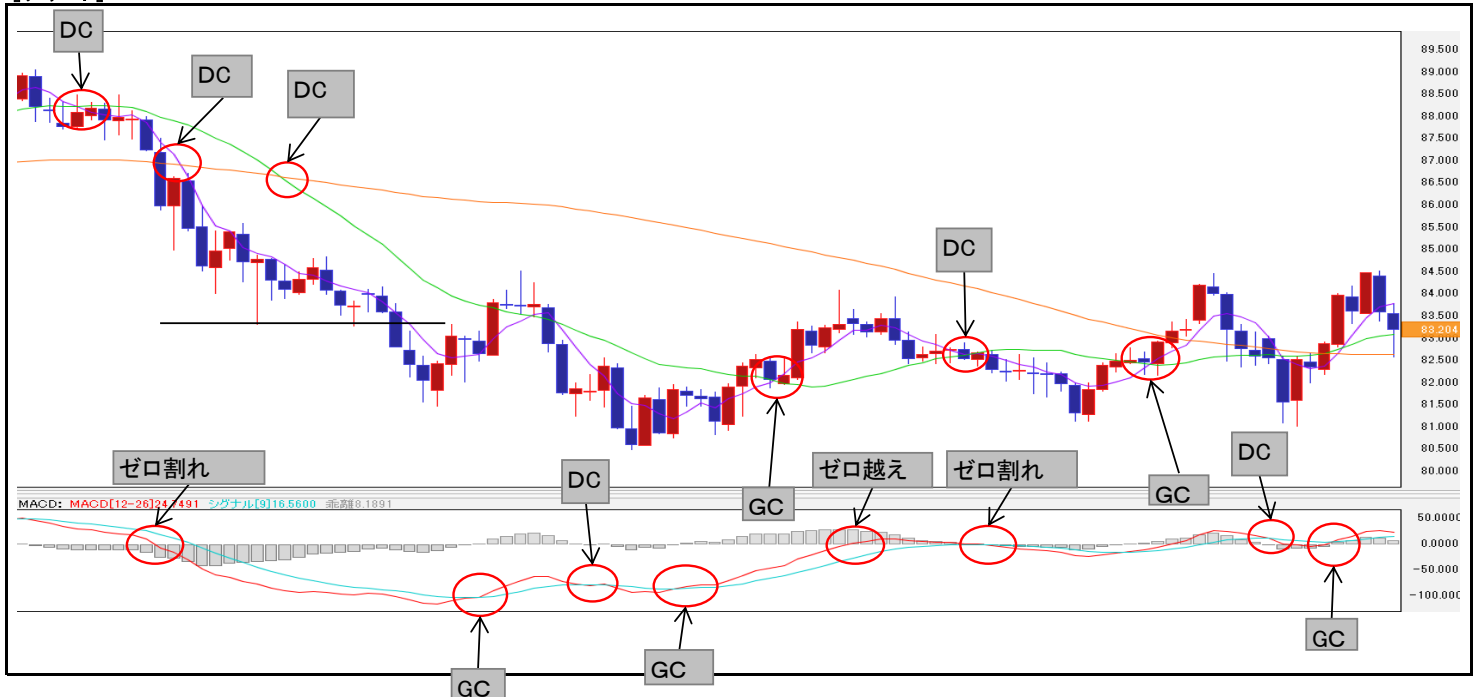
[ストキャスティクス]

	%K線(9)	%D線(5)	%DS線(5)
18/06/01(金)	54	35	30
18/06/08(金)	62	83	70
前週末比	8	48	40

[ボリンジャーバンド]

	+2σ(20)	-2σ(20)	バンド幅
18/06/01(金)	84.03	81.28	2.75
18/06/08(金)	84.51	81.68	2.83
前週末比	0.48	0.40	0.08

[チャート]



■チャートコメント

(1)先週は、木曜日に高値を付け、金曜日に安値を付ける展開でした。先々週の動きを受けて、週初から大きく戻したところまでは予想通りですが、その後の動きは読むのが難しかったと思います。特に、水曜日・木曜日は5月下旬の戻り高値を越えていて、ここから週末にかけて下落するというシナリオは、なかなか描きにくいところだと思います。もみ合いと割り切って相手にしないのが第一印象、次に、相手にしたとしても小ロットで、しかもしっかりと損切するという形の対処以外には考えられないところと言えます。

(2)移動平均線は、短期・中期の上昇が目立ちます。移動平均線がこんな状況ですから、先週の高値近辺を買ってしまった方も多いと思いますが、これはもう、交通事故のようなもので、仕方ないと思います。その証拠に、先週金曜日はやや長い下ヒゲを形成しており、何となく、まだ上方への未練が残っているようにも感じられるところです。

(3)MACDは、MACD線が戻して、細かくゴールデンクロスを形成しました。実体線の大きな動きに対して、MACDはやや冷めた動きを見せていますね。もちろん、MACDは、実体線が本格的な動きを見せた後、ダイナミックな動きを見せる遅行指標ですので当然と言えば当然ですが、MACDの反応の薄さを見て先週の高値を買わなかった方は、これはこれで正解と言えます。

(4)今週は、先週の動きでいったん上下を試していることから、とりあえずは様子を見たい印象です。ただし、先週の高値を超えてくるようであれば、これはすかさず買いで付いていくべきでしょう。一度否定された戻り高値を取りに行くということは、これはこれで大きな意味があると考えられます。一方、先週の高値を仮に切ってくるようであれば、いったんは売りスタンスということになりそうですが、先々週のV字型に戻った辺りが見えてきますので、こちらは大きな下落は望みにくいような気がします。

情報提供元: (株)チャートリーディング

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様が生じたいかなる損害についても、株式会社チャートリーディングは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

【PR】無料オンラインセミナー「チャートリーディングで相場を読む」(講師 井上義教) 申込受付中

チャートリーディング FX Weekly Technical Report

EUR/USD

■基本データ

(株)チャートリーディング 井上 義教

[四本値]

※黄色: 週間高値/安値

	始値	高値	安値	終値
18/06/01(金)	1.1691	1.1718	1.1617	1.1660
18/06/04(月)	1.1661	1.1745	1.1661	1.1695
18/06/05(火)	1.1694	1.1732	1.1652	1.1715
18/06/06(水)	1.1714	1.1796	1.1712	1.1774
18/06/07(木)	1.1773	1.1840	1.1772	1.1796
18/06/08(金)	1.1799	1.1810	1.1727	1.1770
前週末比	0.0107	0.0092	0.0110	0.0110

[高値・安値]

	過去5日	過去20日	過去75日
高値	1.1840	1.1996	1.2476
安値	1.1652	1.1510	1.1510

[移動平均]

	5日	20日	75日
18/06/01(金)	1.1636	1.1772	1.2145
18/06/08(金)	1.1750	1.1735	1.2106
前週末比	0.0114	-0.0037	-0.0039

■テクニカル指標

[MACD]

	MACD	Signal
18/06/01(金)	-0.0120	-0.0125
18/06/08(金)	-0.0068	-0.0107
前週末比	0.0052	0.0018

[ストキャスティクス]

	%K線(9)	%D線(5)	%DS線(5)
18/06/01(金)	47	35	19
18/06/08(金)	79	82	66
前週末比	32	47	47

[ボリンジャーバンド]

	+2σ(20)	-2σ(20)	バンド幅
18/06/01(金)	1.1995	1.1550	0.0445
18/06/08(金)	1.1905	1.1566	0.0339
前週末比	-0.0090	0.0016	-0.0106

[チャート]



■チャートコメント

- (1)先週は、火曜日に安値を付け、木曜日に高値を付ける展開でした。いくら何でも、全く下を試さずに戻るのか…という印象は否めません。戻るにしても、もっと直線的に戻ると予想していたので、先週の値動きは全く予想外と言ってよいと思います。ただ、チャートを見てお分かりのように、戻りの鈍さは否定しがたいところで、やはり少しでも大きな陰線が出現すると、下落懸念が再燃する可能性は小さくないように思います。引き続き、売られるのを待って売り先行で臨むべきという感じで見ています。
- (2)移動平均線は、中期・長期が下落する一方で、短期が戻りました。短期と中期の移動平均線がゴールデンクロスを形成した点は、買い方にとっては数少ない好材料となります。ただし、実体線の位置は、何とか中期の移動平均線の上方にあるものの、長期の移動平均線までの距離は相変わらず遠く、「戻した」と胸を張って言えるような状況にはありません。
- (3)MACDは、MACD線の戻りが目立ちます。一応、ゴールデンクロスを形成していますので、目先の危機は脱したということなのでしょう。ただ、ユーロ円・ポンド円と同様に、ユーロドルのMACD線も、その居場所はまだまだゼロラインの下側ということで、大きな上伸を望めるような状況からは遠いということはいえそうです。
- (4)今週は、先週と同様、戻りは見送り、下落するのであれば売り先行で臨みたいところです。先週の日々の足形をヒントに、安値を切ったところを打診売り、下がるようなら小ロットで売り乗せという印象でしょうか。ただ、先週のことでもありますので、ダラダラと戻るシナリオも想定しておく必要があります。売り決め打ちは厳禁、しっかりと損切りの買戻しも執行する必要があると思います。まだ買いで取りに行く必要はないと思いますが、今週値持ちして、新しい取引価格帯を形成するようであれば、売りの目は捨てた方がよいかもかもしれません。

情報提供元: (株)チャートリーディング

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様が生じたいかなる損害についても、株式会社チャートリーディングは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

【PR】無料オンラインセミナー「チャートリーディングで相場を読む」(講師 井上義教) 申込受付中